

小山工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	化学英語		
科目基礎情報							
科目番号	0030	科目区分	専門 / 選択				
授業形態	演習	単位の種別と単位数	学修単位: 1				
開設学科	物質工学科	対象学年	5				
開設期	前期	週時間数	1				
教科書/教材	科学英語の書き方、日経サイエンス、1993						
担当教員	亀山 雅之,武 成祥,笹沼 いづみ						
到達目標							
1.be動詞とhave動詞を用いて英文を作成できる。 2.大きさと性質について表現する英文を作成できる。 3.比較の表現および科学における法助動詞の活用ができる。 4.受動態の英文を作成できること。							
ループリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	be動詞とhave動詞を用いて英文を正確に作成できる	be動詞とhave動詞を用いて英文を作成できる	be動詞とhave動詞を用いて英文を作成できない				
評価項目2	大きさと性質について表現する英文を正確に作成できる	大きさと性質について表現する英文を作成できる	大きさと性質について表現する英文を作成できない				
評価項目3	比較の表現および科学における法助動詞の活用が正確にできる	比較の表現および科学における法助動詞の活用ができる	比較の表現および科学における法助動詞の活用ができない				
評価項目4	受動態の英文を正確に作成できること。	受動態の英文を作成できること。	受動態の英文を作成できない。				
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	化学英語の作文基礎であるbe動詞とhave動詞、大きさと性質についての表現、比較の表現および科学における法助動詞の活用、受動態の英文を作成することを学ぶ。講義はスライド資料による教授と専用プリントにより行う。						
授業の進め方・方法	【評価方法等】 1. クラスを3グループ(A, B, C)に分けて習熟度別授業を行う。 2. 中間試験の成績を考慮し、グループメンバーの入れ替えを行う。 3. 達成目標1~4に対しては、中間試験と定期試験の関連問題、および課題または小テストの60%以上の成績で達成とする。 4. 課題または小テスト(40%)、中間試験(30%)および定期試験試験(30%)の成績により総合的に評価する。						
注意点	・クラス分けは中間試験の成績により行います。毎回しっかり勉強しましょう。 ・専門英語の読解力、和訳、英訳、そして、聞く話す力もこの講義で身につけましょう。 ・積極的に楽しく授業参加しましょう。集中力を高め、レベルアップを目指しましょう。						
授業計画							
	週	授業内容	週ごとの到達目標				
前期	1stQ	1週	be動詞とhave動詞	be動詞とhave動詞の用法を理解する。			
		2週	be動詞とhave動詞	be動詞とhave動詞の用法を理解する。			
		3週	大きさと性質	大きさと性質の用法を理解する。			
		4週	大きさと性質	大きさと性質の用法を理解する。			
		5週	比較と法助動詞	比較と法助動詞の用法を理解する。			
		6週	比較と法助動詞	比較と法助動詞の用法を理解する。			
		7週	比較と法助動詞	比較と法助動詞の用法を理解する。			
		8週	中間試験				
	2ndQ	9週	受動態	受動態の用法を理解する。			
		10週	受動態	受動態の用法を理解する。			
		11週	受動態	受動態の用法を理解する。			
		12週	受動態	受動態の用法を理解する。			
		13週	関係詞	関係詞の用法を理解する。			
		14週	関係詞	関係詞の用法を理解する。			
		15週	関係詞	関係詞の用法を理解する。			
		16週	関係詞	関係詞の用法を理解する。			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
基礎的能力	工学基礎	グローバルゼーション・異文化多文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識している。	3			
		グローバルゼーション・異文化多文化理解	異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。	3			
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	0	0	0	0	40	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	60	0	0	0	0	40	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0